

## 個別施設計画

策定年月 | H31.1

施設名	真庭職員公舎(原方、城山)		所在地	真庭市勝山1145-1		
敷地面積	4,682.39 m <sup>2</sup>		棟数	5 棟 (計画記載対象 3 棟)		
延床面積	1,612.28 m <sup>2</sup>			※対象は200m <sup>2</sup> 以上の建物(車庫、倉庫等は500m <sup>2</sup> 以上) ※職員宿舎は全て対象		
設置目的	公務の円滑な運営に資するため、職員等の住居の用に供する施設					
<b>【想定される自然災害】</b>						
	予想震度	5強	津波	—	浸水	—
建築規制	非線引き都市計画区域、第1種住居地域 建ぺい率60%、容積率200%					
エネルギー使用量 (2017年度)	電気	ガス	水道	燃料 ( — )		
	不明 kwh	不明 m <sup>3</sup>	不明 m <sup>3</sup>	— 0		
管理上の特記事項	敷地内未利用地:なし 敷地内貸付地:なし					

### 1. 施設内建物の概況

名 称	原方公舎A	原方公舎B	城山寮
築年(西暦)	1980 年	1980 年	1991 年
構 造	鉄筋コンクリート造 地上2階	鉄筋コンクリート造 地上2階	鉄筋コンクリート造 地上3階
建築面積	205.84 m <sup>2</sup>	205.84 m <sup>2</sup>	385.11 m <sup>2</sup>
延床面積	396.77 m <sup>2</sup>	396.77 m <sup>2</sup>	799.91 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	居室6室@69m <sup>2</sup>	居室6室@69m <sup>2</sup>	居室24室@15m <sup>2</sup>
主要な設備 (屋外を含む)	給排水設備	給排水設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備
利用状況	低	低	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	—
	中性化 ※3	適	—
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	屋根 外壁	屋根 外壁	屋根

※1 耐震性有:耐震診断の結果I<sub>s</sub>値≥0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6以前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

## 2. 対応方針

### (1) 施設全体の方針

原方公舎A・Bは用途廃止を行い、廃止後は売却を含め検討を行う。城山寮は予防保全を図り、施設を継続する。

### (2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
原方公舎A	・用途廃止を行う。
原方公舎B	・用途廃止を行う。
城山寮	・予防保全を図る。

## 3. 施設全体のスケジュール

### (概要)

原方公舎A・Bは入居者が退去したのち、用途廃止を行い、廃止後は売却を含め検討を行う。城山寮は予防保全を図る。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
原方公舎A	用途廃止										用途廃止
原方公舎B	用途廃止										用途廃止
城山寮	予防保全		予防保全								

## 4. 概算費用

--

## 5. 変更履歴

変更年月	変更内容
R6.1	施設全体のスケジュール(原方公舎A、原方公舎B)を変更
R7.1	施設全体のスケジュール(原方公舎A、原方公舎B)を変更